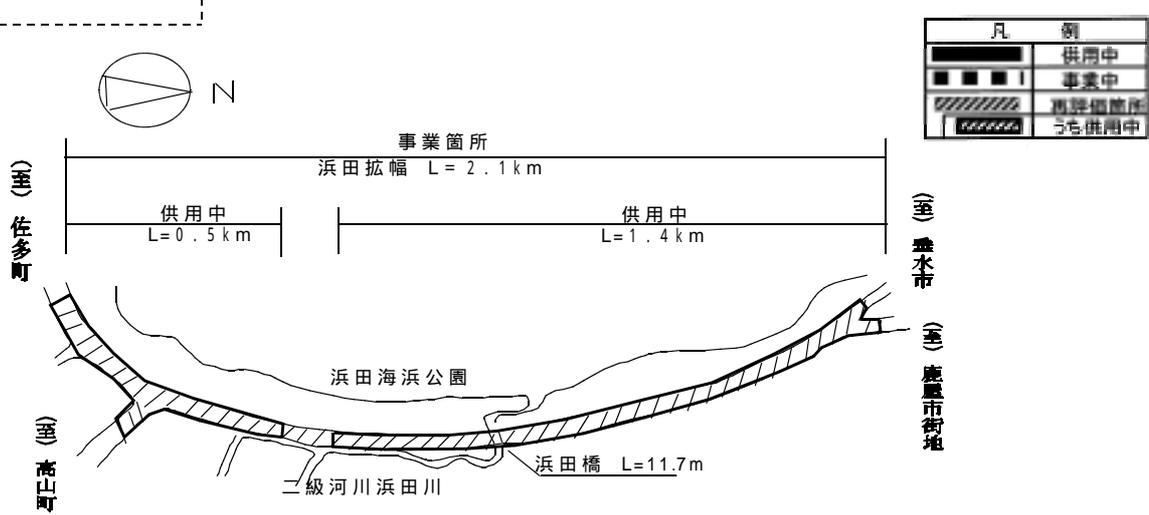


再評価結果（平成16年度事業継続箇所）

担当課：国道防災課
担当課長名：中島 威夫

事業名	一般国道269号 ^{はまだ} 浜田拡幅		事業区分	一般国道	事業主体	鹿児島県
起終点	自：鹿児島県 ^{かのやし} 鹿屋市 ^{はまだ} 浜田 至：鹿児島県 ^{かのやし} 鹿屋市 ^{たかす} 高須		延長	2.1km		
事業概要	<p>一般国道269号は、鹿児島県指宿市 ^{いぶすきし} を起点とし大隅半島 ^{おおすみはんとう} を縦断し宮崎県宮崎市に至る延長約150kmの幹線道路である。浜田拡幅は、幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的とした延長2.1kmの2車線道路である。</p>					
H 元年度事業化	H 年度都市計画決定 (H 年度変更)	H 元年度用地着手	H 6年度工事着手			
全体事業費	30億円	事業進捗率	97%	供用済延長	2.0km	
計画交通量	10400台/日					
費用対効果 分析結果	B / C (事業全体) 1.3 (残事業) 5.0	総費用 (残事業)/(事業全体) 1 / 41億円 (事業費：1/39億円) (維持管理費：0/2億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 5 / 52億円 (走行時間短縮便益：5 / 51億円) (走行費用減少便益：0 / 1億円) (交通事故減少便益：0 / 0億円)	基準年 平成15年		
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> 円滑なモビリティの確保（当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する） 災害への備え（緊急輸送道路一次指定） <p style="text-align: right;">他3項目に該当する。</p>					
関係する地方公共団体等の意見	<p>本路線は、半島振興法に基づく大隅半島縦貫道に指定してあり、大隅半島の南北を結ぶ主要幹線道路であるため地元も早急な整備を望んでいる。</p>					
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	<p>大隅広域公園、浜田海浜公園の整備がなされ施設利用者の入り込みが増加している。</p>					
事業の進捗状況、残事業の内容等	<p>用地取得等に時間を要したが、平成15年までに佐多町側から0.5km、垂水市側から1.4km区間の整備を完了した。</p>					
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	<p>平成16年度までに用地買収及び工事を完了させ、全線供用を図る予定である。</p>					
施設の構造や工法の変更等	<p>切土量と盛土量のバランスをとることにより残土量を抑え、また、これまでも基礎採石や舗装材料の一部については、再生材を使用しコストの縮減を図っている。</p>					
対応方針	事業継続					
対応方針決定の理由	<p>以上の状況を勘案すれば、当初から事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。</p>					
事業概要図						

総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。